

会計学 2(会計学原理 B)平成 19 年度講義日程

—平成 19 年 10 月 10 日—

10 月	10 日	オリエンテーション
	17 日	会計規制論の現状と展開方向 (その 1) —概念フレームワークにおける会計理論とその役割—
	24 日	会計規制論の現状と展開方向 (その 2) —会計基準の経済的影響と会計の政治化—
	31 日	会計規制の経済学 (その 1) —規制必要論：「会計情報＝公共財」論—
11 月	7 日	会計規制の経済学 (その 2) —規制不要論：情報の非対称性とレモンの原理—
	14 日	会計規制の経済学 (その 3) —規制不要論：エージェンシー理論—
	21 日	会計規制の経済学 (その 4) —意思決定有用性アプローチと情報インダクタンス—
	28 日	会計規制の経済学 (その 5) —会計規制の捕囚説と獲得説—
12 月	5 日	制度派会計学による制度変化の分析 —制度の意味，制度の生成と変化のプロセス，ゲーム理論の応用—
	12 日	制度派会計学による制度変化の分析 —同型化と分離—
	19 日	会計の制度変化の特徴と展開方向 —会計責任，経験的証拠，限定合理性—
1 月	9 日	EU における同等性評価とわが国の制度的対応
	16 日	予備日 (最終講義日)

1. 上記の日程は暫定的なものであり，変更の可能性もあります。

2. 連絡先 hujii@econ.kyoto-u.ac.jp

参考書

青木昌彦・奥野正寛編著	『経済システムの比較制度分析』	東京大学出版会
伊藤邦雄	『ゼミナール現代会計入門』	日本経済新聞社
須田一幸	『財務会計の機能：理論と実証』	白桃書房
藤井秀樹	『制度変化の会計学』	中央経済社